

**バカになって徹底的に実行してみなければ、けっしてわからない。
頭の中だけでわかったつもりで素通りしてしまう。**

「発想法」まえがきより(川喜田二郎)

**技法というのは確かに効果はありますが、これも“分かる人”には
分かるので、分からない人はいつまで経っても上達しません。
アタマのクセというのはスポーツと同じで、“やってみて”要領を
覚えなければ直らないのです。
「バカになってやってみる」ことが大切。**

「発想法のすべて」P153より(中山正和)

**仮に自分が死んでも、自分の残した記録はけっして意味を間違えずに
他人に活用できるという精神でやるべき(P43)
10年後、20年後でも使える資料(P100)**

「発想法」より(川喜田二郎)